



▲299点が出展された農産物品評会



▲多くの商品が格安販売されたびっくり商業祭



▲市内園児の絵画展



▲坊沢の豆腐早食い競争



▲交通安全母の会の交通安全音頭



▲消防車両の乗車体験



▲秋田北鷹高校の紹介コーナー



▲日立建機・新東北メタルの車両展示



輝く技術 引き継ぐ伝統 未来を語ろう 北秋田

第8回 北秋田市

産業祭

第8回北秋田市産業祭が、10月25日、26日の2日間、鷹巣体育館を会場に行われ、農・工・商全般にわたる展示品の観覧や特産品を買い求める多くの市民でにぎわいました。

産業祭は、市全体の地場産業の振興や地域経済の活性化を図るため、市や商工会、JAなどで作る実行委員会の主催で行われているもので、8回目を迎える今回のテーマは「輝く技術 引き継ぐ伝統 未来を語ろう 北秋田」。会場には市内の約70事業所のブースが設けられ、展示や販売を行いました。

市内企業が持つ世界に誇る技術を知る機会に津谷市長

1日目の午前10時から、体育館入り口で開会セレモニーが行われ、開会にあたり津谷市長は「今日は、北秋田市内の農家の方々や商店、企業の皆さんに出展いただいた。市内には素晴らしい製造技術を持った企業がある。この2日間、多くの人たちにご来場いただき、世界的にも有名な製品が、この北秋田市で作られ、その製品を作っているのは、北秋田市の方々であるということを知ってもらい、そして、若い人たちが地元で働きたいと思うきっかけになってほしい。この産業祭を盛り上げるのは来場者の方々です。楽しく活力ある産業祭に、そして、北秋田市の発展のために皆さんのお力添えをお願いしたい」などとあいさつ。このあと、代表者によるテープカットで産業祭の開催を祝いました。

農産物品評会に299点

農産物品評会には、299点の農産物が出展され、その中から市長賞をはじめ、JA鷹巣町組合長賞、JAあきた北央組合長賞、秋田県たばこ耕作組合長賞の1等賞に、11点が選ばれました。

市長賞(2点)

- 山の芋(布田久さん・七日市)
- トマト(金俊英さん・本城荒町)
- ◇JA鷹巣町組合長賞(4点)
- 山の芋(小笠原木綿子さん・糠沢)
- ししとう(畠山富美榮さん・向黒沢)
- ネギ(高橋鉄雄さん・綴子上町)
- ベイナス(津谷時夫さん・坊沢)
- ◇JAあきた北央組合長賞(4点)
- りんご(齋藤テイ子さん・下杉)
- キャベツ(佐藤アヤ子さん・松栄)
- ブロッコリー(佐藤三和子さん・鶴田)
- 生しいたけ(九嶋イネ子さん・鶴田)
- ◇秋田県たばこ耕作組合長賞(1点)
- 葉たばこ(渡部健一郎さん・日米)



市長賞 布田久さんの「山の芋」



市長賞 金俊英さんの「トマト」

たくさんの方ににぎやかに、2日間で延べ1万人にせまる来場者

2日間にわたり、館内では農産物の展示、企業による自社製品の展示や販売、秋田北鷹高等学校の学校活動の紹介、秋田内陸線のPR、鷹巣建設技能組合による建築技能大会課題の実演、市内の園児らが働く人を描いた絵画展、お買物券が当たる大抽選会などが行われたほか、サブ体育館の「びっくり商業祭」では、農産物やお菓子、スポーツ用品などが格安販売されました。

また、ステージでは、交通安全母の会による「交通安全音頭」や北秋田警察署員による交通安全と特殊詐欺防止の寸劇が披露されたほか、産業祭では恒例となった「坊沢の豆腐早食い競争」も行われ、会場を盛り上げました。

さらに駐車場では、JAあきた北央の比内地鶏鉄板焼きコーナー、グルメコーナーのテント村が開設され、展示物としては、秋田県初となる日立建機のアスタコ(双腕作業機)の展示とデモンストレーションが行われたほか、自衛隊・警察・消防車両展、煙体験のコーナーなど、たくさんの方ににぎやかに、2日間で延べ1万人にせまる来場者で大いににぎわいました。



▲BMセレクション2014プロコンテストBIG4に選ばれた皆さん

BMセレクション2014プロコンテスト
今年度もプロが作るバター餅のコンテスト「BMセレクション2014プロコンテスト」が行われました。同コンテストは、来場された方の中から、先着500人が審査員となり、バター餅を製造販売する6社のバター餅を食べ比べ、一番おいしいと思うバター餅に投票し、票の多かった上位4社をBIG4として発表するものです。
BIG4に選ばれた業者は、これから1年間、商品に認定シールを貼って販売することができるほか、バター餅のPR行事などの際には、優先してそのバター餅が使用されることになっています。
審査の結果、「大川米屋」、「精まい家」、「鷹松堂」、「みうら庵」の4社がBIG4に選ばれました。